

# 自己点検・評価 報告書

麻生公務員専門学校 福岡校

## 目 次

基準 1	建学の精神・教育理念・教育目的・教育目標	- 2
基準 2	教育の内容	- 3
基準 3	教育の実施体制	- 7
基準 4	教育目標の達成度と教育効果	- 9
基準 5	学生支援	- 12
基準 6	社会的活動	- 16
基準 7	管理運営	- 17
基準 8	財務	- 20
基準 9	改革・改善	- 22

## 自己点検・評価報告書

この自己点検・評価報告書は、麻生公務員専門学校 福岡校の自己点検・評価活動の結果を記したものである。

平成27年 5月 1日

校 長 佐藤 彰 伸

自己点検・評価責任者

校長代行 簗原 睦

平成26年度

=====

**基準 1 建学の精神・教育理念・教育目的・教育目標**

=====

**項目総括**

建学の精神については、校訓「無私」を麻生塾の基本価値とし教職員・学生の心のよりどころとすることを、学生便覧等に明文化して浸透を図っています。学外に対しては Web サイトで紹介しています。新任の教職員には、グループ企業研修会の際に麻生塾発祥の地に建立している「無私」の碑を見学し、その由来を説明しています。

また麻生塾では、創立当初より企業や組織に求められる人材を育成することを理念として専門教育を行なってきました。この理念は麻生塾のミッションの一部として明文化して、学内に掲示等を行っており、学外には Web サイトで紹介しています。

学科の目標(育成人材像)および教育計画(カリキュラム)は文書化し、学生便覧および Web サイトで学内外に提示・公表しています。

**主な課題及び改善の方向性**

「教育理念」「建学の精神」は明文化されたものがないため、H27年度より教職員全員に配布する『麻生塾ルールブック』の中で、章を設けて創立者の理念および校訓の由来などを記載し明示する予定です。

**中項目 1-1**

教育理念(建学の精神)・目的・目標、育成人材像が、明文化(文章等にまとめ他者が確認できる状態)しているか。上記において職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容などを盛り込んでいるか

■自己点検・評価結果:適合

**小項目 1-1-1** 【学内】学生などに対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 学生便覧に記載されているとともに、新入生オリエンテーション等でも説明がなされている。

課題・解決方向 特になし

**小項目 1-1-2** 【学内】教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 教育方針、行動規範等が記載されたカードを教職員が保有し、必要なときにいつでも参照できる状態にある。(名札ケースの形状変更により携帯の仕方は工夫が必要。)

課題・解決方向 特になし

**小項目 1-1-3** 【学外】学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 教育方針、校訓等がHP、パンフレット等に記載されている。

課題・解決方向 特になし

**小項目 1-1-4** 【学内】各修業期間における教育目的・目標が明文化され、教育計画が文書化され、提示されているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 学科の方針や授業カリキュラムは学生便覧に掲載されている。

課題・解決方向 特になし

**小項目 1-1-5** 【学外】各修業期間における教育目的・目標が明文化され、教育計画が文書化され、提示されているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 教育目標、カリキュラムがパンフレットに掲載されている。

課題・解決方向 特になし

## 基準 2 教育の内容

### 項目総括

教育目標や人材育成像は、各業界からのアンケート情報等により人材ニーズを把握し、学科の教育期間で到達可能なレベルとしています。また、カリキュラムは教務会議やカリキュラム会議等で検討し体系的に編成しており、育成人材像の実現に向けたものとなっています。カリキュラム作成においては、広報担当から高校関係者のヒアリングを行うとともに、平成 25 年度より業界関係者・有識者などの関係者で構成される教育課程編成委員会を発足させ、同委員会の意見を参考にカリキュラム開発を行っております。シラバスは教科ごとに作成されており、事前に学生に配布し到達目標を説明しています。

授業評価は教師アンケートを実施しており、結果をフィードバックして授業の改善を行なっています。教員は、学科の育成目標に向けた授業を行うことができる要件を満たしていますが、人材開発システムに基づき更なるスキルの向上を図っています。学内外の研修参加も積極的に行なっています。

付加的教育については、独自のものとして塾長の唱えるグローバシティズンをめざす教育(GCB 教育)を行なっています。人間力、志、人生の基軸等を学び、国際社会で活躍できる人材育成を目標としています。

### 主な課題及び改善の方向性

カリキュラム作成にあたっての業界関係者等との連携については、公務員試験受験指導校・公務員養成校である本校にとっては、業界関係者＝公務員ということになるため、協力を得ることが困難であるのが現実です。しかしながら、明確にカリキュラム編成委員会メンバーとしてなどの形は難しくとも、日常的な官公庁・公務員との関わりの中で官公庁の求める人材像や教育内容等を聞き取ることは可能であるため、そのような範囲でカリキュラム作成に意見を反映していくよう努めます。また、その分、広報職員が広報・営業活動の中で得た情報について積極的にカリキュラム編成に生かしてまいります。

授業アンケートについては、十分な活用ができており、言い難い状況にありますが、目標シート面談等に織り込む形で活用を図り、個々の教員の力量任せの側面が強かった状況を改善し、学校全体として教育の質が確実に保たれる仕組みを作ります。

### 中項目 2-1

各学科の教育目標、育成人材像に向けたカリキュラムの作成等の取り組みがされているか。

■自己点検・評価結果：適合

小項目 2-1-1 育成人材像に向けた修業年限分のカリキュラムが文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 指導方針、育成すべき人材像、カリキュラムが学生便覧に示されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-2 カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか。

(カリキュラム作成委員等)

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 カリキュラム作成はリーダー以上を中心とした複数メンバーで行われている。ただし、カリキュラム作成「委員会」として十分な回数の議論が行われているかという点では不十分である。

課題・解決方向 次年度の見通しを早めに立て、複数回の議論を経てカリキュラム作成を行なう。

小項目 2-1-3 カリキュラム作成メンバーの中に高校生の現状、社会ニーズを反映させるために複数の内部職員を入れているか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 就職担当者は本校の特性からして不要と考える。広報担当者からのニーズ聞き取りは十分に行なわれてはいない。

課題・解決方向 広報担当者からもニーズ聞き取りを行ない、どのようなカリキュラムが望まれているかを把握し、カリキュラム作成に反映させる。

小項目 2-1-4 カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているか。またその意見を取り入れているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 現職公務員の意見を聴取する機会は設けられ、カリキュラムへの反映は行われている。

課題・解決方向 業界関係者＝公務員ということもあり、得られる協力の範囲・程度には限界があるが、日頃の交流等の中で引き続き意見聴取を行なう。

小項目 2-1-5 シラバスあるいは講義要項等が作成されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教科ごと、かつ学科・学年ごとにシラバスを整備している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-6 各科目の1コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教科ごと、かつ学科・学年ごとにコマシラバスが作成されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-7 各教員からカリキュラム・シラバスが提出され、取りまとめられているか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 取りまとめの共有フォルダ自体はある。全数取りまとめと教科間整合性の確認については不十分である。

課題・解決方向 全数取りまとめを進め、各教科ごとに教科担当者複数名で確認を行なう。

小項目 2-1-8 シラバスあるいは講義要項等が事前に学生に配布されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 各授業最初のコマでシラバスの配布を行ない、説明をしている。

課題・解決方向 特になし

中項目 2-2

各学科の教育目標、育成人材像に向けた教授学習プロセスの改善への取り組みがされているか

■自己点検・評価結果：適合

小項目 2-2-9 学生によるアンケート等による授業評価が定期的に行われているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 授業アンケートが年 2 回行われるとともに、ミニアンケートも実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-10 結果に基づく教員面接を実施しているか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 問題点のある教員には直接の面談が行なわれているが、必ずしも全教員について直接の面談を行なえてはいない(メール等による改善策の報告とアドバイス等にとどまる)。

課題・解決方向 目標シート面談等、別の面談に織り込む形で面談の機会を確保し、改善策を検討する。

小項目 2-2-11 結果に基づく研修を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 問題点のある教員には、模擬授業を中心とする研修・指導を実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-12 結果に基づく授業観察を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 上記同様、問題点のある教員には、模擬授業という形式が中心であるが、授業観察を行なっている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-13 結果に基づく教員のレポート報告書、改善計画書等が作成されているか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 明確に改善報告書等の提出を求めるまでには至っていない。

課題・解決方向 改善計画等、課題共有・解決のためにこれらを記録・文書化する。

小項目 2-2-14 その評価結果をもとに改善活動をしているか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 上記の通り、模擬授業等での研修・指導が中心で、改善報告書等の提出を求めるまでには至っていないため、これをもとにした改善活動もできていない。

課題・解決方向 改善計画作成とともに、管理職のもと、確実に改善計画を実行させる。

小項目 2-2-15 授業改善のための組織的取組みが行われているか。(授業改善委員会(FD)等)

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 授業改善のための委員会は設置されている。効果的な提案・継続的な取組みを十分に行なうまでには至っていない。

課題・解決方向 全体教務会議内で、提案事項の検討を行なう時間を確保し、議論する取組みを開始した。

=====

中項目 2-3 各学科の教育目標、育成人材像に向けた業界ニーズに対応した付加的教育の取組みがされているか

■自己点検・評価結果:適合

小項目 2-3-16 企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか。

■自己点検・評価結果:不適合

現状・取組状況 専門学校生を対象とした官公庁でのインターン受入はほぼ認めていただけておらず、現状ではインターンの要素を含む職場見学などを実施する形式で代替している。

課題・解決方向 官公庁等にインターンシップ受け入れを働きかける。

小項目 2-3-17 キャリア教育などを行っているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 GCB において志ある人材としての、また、公務員リテラシーで公務員としてのキャリア教育を行なっている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-18 ビジネス教育などを行っているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 公務員リテラシーにおいて主に面接指導という観点からマナー教育を行なうとともに、受験年次後期ビジネス授業においてビジネスマナー等のビジネス教育を行なっている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-19 コミュニケーション能力の向上に向けた取組みを行っているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 GCB や公務員リテラシーで主に面接指導という観点からコミュニケーション能力の向上を図るとともに、受験年次面接指導期にはそれに特化した指導を行なっている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-20 リメディアル(導入前教育、補習)教育をやっているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 非受験年次の夏休み中における集中講義的な取組みを含め、学科・学年・時期を問わず低学力者への補講を随時実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-21 他の高等教育機関との連携講座等を行っているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 大学学内における公務員試験対策講座をはじめとする就職対策講座やキャリア教育に本校教員が出講している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-22 企業・地域・行政との連携を図っているか。

■自己点検・評価結果:不適合

現状・取組状況 対象が官公庁ということもあり、連携授業という形ではないが、官公庁と連携してのボランティア活動などは実施している。

課題・解決方向 本来の意味での「連携授業」は困難であるが、官公庁の出前講座を学生向けに実施する、授業外で官公庁からアドバイスをいただき、それをもとにした授業を実施するなどの形で実質的な連携を実現する。

=====

中項目 2-4 各学科の教育目標、育成人材像に向けた教員の資質の維持や向上に向けた取組がされているか

■自己点検・評価結果:適合

小項目 2-4-23 教職員の研修計画が作成されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 社歴や特性を踏まえ、誰にどの研修を今後受講してもらうかを適材適所の視点で計画している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-4-24 専門性や指導力等の把握や評価、維持、向上のための内部研修・研究を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 受験指導・面接指導能力向上のため、全体教務会議内で情報交換・研究を開始した。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-4-25 専門性や指導力等の維持や向上のための外部研修・研究へ派遣しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 全専研主催の研修を中心に、社歴や特性を踏まえ、外部研修への派遣を実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-4-26 専門性や指導力等の維持や向上のための自己啓発への時間的・財政的な支援をしているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 必要な参考書類の購入等は学校予算で対応する旨をアナウンスしている。慢性的な業務過多状況もあり時間的な支援は不十分である。

課題・解決方向 自己啓発の一環として、公務員試験指導スキル向上のため、友好関係にある他校の見学を実施する(今年度分も既に実施に向けて動いている。)

小項目 2-4-27 非常勤講師との定期的な情報共有を図っているか。(ミーティング、報告書、教務日誌等)

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 授業報告書のみならず普段から随時学生の様子やカリキュラム等について意見交換を行なっている。

課題・解決方向 特になし

### 基準 3 教育の実施体制

#### 項目総括

教育組織については、教育目標の達成や育成人材像に向けた教育がスムーズに行われるように教員を組織化しており、文書化しています。学校の年間スケジュールに関しては年間ターム表を作成し、教職員・非常勤講師・学生に配布し周知しています。

就職支援に関しては、進路指導室を設置し求人検索システム・求人票・企業パンフレット・受験マニュアル・受験報告書などのツールを揃えています。

分煙・エコ活動・学内の整理整頓清掃等の教育環境の整備については、規定やルールを定め学生便覧に文書化し、および教室に掲示して周知徹底を図っています。

学内外の実習時の安全対策に関しては文書化し学生に周知すると共に、火災や地震発生時の避難経路を教室に掲示し避難訓練を毎年行っています。施設・備品、防災・防犯設備の管理・整備および点検は定期的に行なっています。学生の登下校および学校生活における事故の保険には、全員加入しています。

#### 主な課題及び改善の方向性

特記事項なし

中項目 3-1 各学科の教育目標、育成人材像に向けて教育環境が整備・活用されているか。

■自己点検・評価結果：適合

小項目 3-1-1 組織機能図はあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 共有フォルダ上に業務マニュアルを作成し、そこに組織図も設けている。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-2 学校の年間スケジュールはあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 ターム表を作成し、教職員・学生に公開している。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-3 図書室・図書コーナー等はあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 10号館の総合図書館だけでなく、9号館内にも公務員試験情報誌などを置くコーナーを設けている。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-4 学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 10号館総合図書館に公務員関連書籍を揃えたとともに、上記の通り、9号館内にも情報誌を置いて閲覧に供している。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-5 就職支援を行う指定された場所はあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 公務員試験については本校教務室にて常に就職支援を行なっている。民間については就職グループと連携して対応している。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-6 分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学生便覧への記載及び教室掲示。学生の年齢と学校の特性から未成年者の喫煙禁止をより強く指導。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-7 環境エコ活動(節電・ゴミ分別・節水)に関する規定が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教室掲示等で教職員・学生双方への意識喚起。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-8 学内の整理・整頓・清掃に関してルール等が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 教室ごとに清掃の仕方や片付けについて掲示し意識喚起。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-9 学内の整理・整頓・清掃に関し定期的に管理チェックがされているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 担任教員による日々のチェック実施。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-10 学内外実習時の安全対策に関して文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 文書化されているが十分に理解の機会を設けられてはいない。

課題・解決方向 早期実習やボランティア活動前のタイミングで学生に理解させる機会を設ける。

小項目 3-1-11 学校生活(実習・行事・学外活動等)において保険に加入しているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 学生・生徒災害傷害保険およびインターンシップ活動賠償責任保険に加入している

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-12 防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 保守点検業者を通じ確実に整備点検を実施。都度報告書を受領し、内容の精査を行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-13 学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 PC、複合機、コピー機、印刷機、10万円を超える固定資産は管理実施済み。

課題・解決方向 机・椅子・10万円未満の備品の管理は今後の課題



## 基準 4 教育目標の達成度と教育効果

### 項目総括

年度開始前に学科会議で、前年度の結果や評価を考慮し学生に関する目標設定を行い、キックオフ会議で全教職員が情報共有しています。

就職に関しては各学科について月ごとの目標を設定しています。内定状況や学生の内定先などは、教職員で共有できるシステムを作成しデータの管理を行っています。就職担当と担当教員で毎週定期会議やミーティングを開き、学生の就職状況に関して検証を行い、教職員に対して学科会議などで定期的に報告を行っています。学校のパンフレット・HP・オープンキャンパス・入試説明会・保護者会などで、外部に対して就職実績を公表しています。

成績評価・単位認定の方法は明確に定めており、学生便覧で周知しています。目標資格・検定については、各学科で明確に定めています。評価・成績・資格・検定・退学に関しては担当者会議を設け目標設定を行い、結果および検証について教務会議・系会議などで共有・記録しています。

卒業生の就職の記録は学校システムで行ない、パンフレットおよび Web サイト等で公表しています。1 年後の就業状況はアンケート調査で把握しています。

### 主な課題及び改善の方向性

現時点で最も検討が必要な課題は、卒業生の就業上の把握についてです。就職先はほとんどが官公庁であるため、就職先を通じての把握は現実的に困難です。就職先経由ではなく、学校と卒業生の直接のやり取りで十分に卒業生の協力が得られ、公表するに堪えうる程度の数のデータを集める工夫を検討する必要があります。

中項目 4-1 各学科の教育目標、育成人材像に向けて、その達成への取り組みと評価がされているか

■自己点検・評価結果：適合

小項目 4-1-1 学生の就職に関する目標を設定したか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 民間就職とは厳密には異なるが、公務員試験合格率等を設定するとともに、目標数値達成のためにカリキュラム、教育スケジュールを整えている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-2 学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 事業計画の教職員への落とし込みと説明・議論という形で共有している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-3 学生の就職活動に関する記録がなされているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 受験先一覧を整備し、全学生の公務員試験受験記録を教職員で共有できるようにしている。かつ、民間就職指導に切り替わった際も民間就職活動記録をつけている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-4 学生の就職結果に関して検証・報告がされたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 大規模な公務員試験後や、年度末頃に振り返りを行ない、意見交換や情報共有、分析、検証を行なっている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-5 対外部に向けた就職実績を公表しているか。(パンフレット・HP等)

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 公務員試験一次合格率、最終合格率ともに実質数値をパンフレット、HP 等で公開している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-6 学生毎の記録簿が作成され、個々に対する能力(評価・成績)に対して目標を都度設定しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 進級・卒業数については事業計画書にて設定している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-7 評価・成績に関する目標に対して教職員に共有されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 全体教務会議や、個別には目標シート面談等で共有されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-8 評価表・成績表など客観的判断のできる記録がなされているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 麻生塾システム内に記録されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-9 評価・成績に関して検証・報告がされたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学生の取組状況や合否、再試・再再試の状況等につき、情報共有・報告等がなされている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-10 資格・検定・コンペに関する目標を設定したか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 公務員試験一次合格率、最終合格率につき目標値が設定されるとともに、主要受験先(福岡市)等については個別の目標が設定されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-11 資格・検定・コンペに対する目標・計画が教職員に共有されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 公務員試験合格率について、事業計画書を通して、また全体教務会議等で共有されるとともに、受験先一覧で随時進捗状況管理がなされている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-12 資格・検定・コンペの結果に関して検証・報告がされたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 大規模な公務員試験後や、年度末頃に振り返りを行ない、意見交換や情報共有、分析、検証を行なっている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-13 資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 公務員試験一次合格率、最終合格率ともに実質数値をパンフレット、HP 等で公開している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-14 退学率の目標を設定しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 退学率目標を設定し、事業計画にも挙げている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-15 退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 日々の出欠状況の共有、退学懸念学生情報の共有・報告の徹底と、出席不良者対応基準による対応の徹底が図られている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-16 退学結果に関して検証・報告されたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 全体教務会議において退学者の報告がなされ、そこで必要に応じ検証がなされている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-17 退学者数を公表しているか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 公表していない。

課題・解決方向 公表すべきであるが、学生のプライバシーの観点での配慮が必要であり、公開方法等を検討中。

小項目 4-1-18 卒業生(同窓生)の進路・就職先等の記録がなされているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 受験先一覧、個人別一覧等で記録されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-19 卒業生(同窓生)の進路・就職先等を公表しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 合格・就職実績として公開している。

課題・解決方向 膨大な情報量となることや学生のプライバシーの観点から、必ずしも全学生について全ての合格先を公表してはいるが、卒業生数や合格者数を実数で公開しており、情報公開として不足はないと考える。

小項目 4-1-20 卒業生(同窓生)の1年後の就業状況を把握しているか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 把握できていない。主な就職先が官公庁であるため、就職先を通じての調査も困難。

課題・解決方向 就職先である官公庁を通じて以外の形で把握するための手段を検討する。具体的には卒業生へ往復はがきを送る、HP に報告フォームを設けるなど。

## 基準 5 学生支援

### 項目総括

入学予定者には、学生募集活動を通して育成人材像、学科の目標などの情報を提供し、選択のミスマッチがないように十分な支援を行なっています。

入学後は、担任による定期的な面談および専門家や専門機関による相談や健康診断などにより、学生の目標達成に向けた支援を積極的に行なっています。保護者とは定期的に面談を行ない、情報共有や相互理解を図っています。

卒業後は同窓会組織を通じて学校との情報共有を図り、卒業生のニーズに合った研修や職業紹介を行なっています。また就職部門員が卒業生の就職先企業へ定期的な訪問を行ない、卒業生の就業状況を把握して、在校生へ情報のフィードバックを行なっています。

そのほか、学校情報を定期的に保護者、高等学校、企業等にお知らせし、学生支援を行なっています。

### 主な課題及び改善の方向性

学生指導について、教職員が管理職やリーダー等に相談できる環境にはありますが、その相談の機会を十分に人材育成につなげることができているかという点ではさらなる工夫が可能です。

### 中項目 5-1

各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(入学前)

■自己点検・評価結果：適合

小項目 5-1-1 学校案内等には育成人材像が明示されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 パンフレット、HP で明示されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-2 学校案内等には目指す資格・検定・コンペ等が明示されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 パンフレット等で公務員試験合格を目指すことが明示されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-3 学校案内等には学費・教材費等が明示されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 募集要項にて明示されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-4 学校案内には選抜方法が明示されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 募集要項にて明示されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-5 入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教職員内で問い合わせへの対応について研修を行なうとともに、ノウハウを共有している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-6 学校説明会等による情報提供(上記 5-1-1 から 5-1-4)を行っているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 主にオープンキャンパスや個別説明会で募集要項やパンフレットを提示し、全体への説明だけでなく、求めに応じて個別に説明を実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-7 入学予定者に対し学習指導・支援等は行われているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 入学前特別講座を実施するとともに、公務員専攻科においてはプレ授業も実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-8 入学予定者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーションは行われているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 入学前特別講座と同日程で、新入生とその保護者を対象に説明を実施している。

課題・解決方向 特になし

中項目 5-2

各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(在学時)

■自己点検・評価結果：適合

小項目 5-2-9 担任による面談が定期的に行われているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 入学直後に二者面談を実施するほか、1 年課程であれば受験直前期、2 年課程であれば進級時に三者面談を実施している。かつ、必要に応じて随時面談を実施し、記録をしている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-10 キャリアサポート関連の有資格者(キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等)がいるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 有資格者(キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等)がおり、必要に応じた進路相談指導が出来る。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-11 担任以外に学生の健康管理・メンタルヘルスについて相談できる担当者がいるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学生相談室が設けられており、臨床心理士が対応する体制がある。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-12 学生指導に関する教職員の相談に応じる相談窓口が周知されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 適宜、校長代行、主任、副主任、リーダー、サブリーダーとの面談の機会がある。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-13 学生指導に関する教職員の相談に応じる体制があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 適宜、校長代行他管理職、リーダー等と相談できる環境がある。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-14 学生の面談・相談記録があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 ガイダンス記録表が作成され、必要に応じて提出や上長等による閲覧・確認がなされている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-15 定期的に健康診断を行っているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 労働衛生研究所による健康診断が実施され、結果が報告されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-16 奨学金制度等の経済的支援があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学校独自の様々な経済的支援制度が設けられており、かつ、日本学生支援機構の奨学金についても申込の支援や案内を行なっている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-17 保護者との計画的な相談会・面談を行っているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 保護者も交えた受験説明会を実施し、当年度の受験戦略や試験傾向について情報共有と意思疎通を図るとともに、三者面談にて個別の受験指導方針についてもお伝えしている。

課題・解決方向 特になし

=====

中項目 5-3

各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(卒業後)

■自己点検・評価結果：適合

-----

小項目 5-3-18 卒業生の会(同窓会等)はあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 FC 校友会が存在する。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-3-19 卒業生への職業紹介をしているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 校友会の再就職斡旋希望者向けに、Webサイトを使用して求人紹介を実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-3-20 卒業生への講習・研修を行っているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 校友会組織が講習・研修を実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-3-21 卒業生の就業先への定期的な訪問をしているか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 本校の卒業生の就職先は官公庁であるため、定期訪問は現実的に困難である。

課題・解決方向 定期訪問以外での在籍確認の方法について検討中である。

小項目 5-3-22 学校情報を卒業生に知らせているか。(HP、学生便り等)

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 年に2回、総会がある年は3回、学校通信を卒業生に配布している。WEB サイトおよび facebook でも定期的に知らせている。

課題・解決方向 特になし

=====

中項目 5-4 上記以外を通じての学生支援

■自己点検・評価結果：適合

-----

小項目 5-4-23 保護者の会(後援会等)はあるか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 会自体が設けられていない。

課題・解決方向 九州・沖縄・山口と広範囲から学生を集めているために、現実的にどのような形で会を設けるのかという段階から検討が必要。

小項目 5-4-24 企業の会(就職後援会等)はあるか。

■自己点検・評価結果：※該当しない

現状・取組状況

課題・解決方向

小項目 5-4-25 学校情報を保護者に書面で知らせているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 公務員総合科 1 年生にて保護者通信の取り組みを開始する予定。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-4-26 学校情報を高等学校等に書面で知らせているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 学生の資格取得、就職情報を書面にして適宜訪問し、報告している。定期的な情報誌発行発信はない。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-4-27 学校情報を企業等に書面で知らせているか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 就職用パンフレットにて情報を提供しているが、それ以外に定期的に書面配布は実施していない。情報はHPを見てもらう様に案内している。

課題・解決方向 就職先が官公庁であることに鑑み、あくまで個別に接する機会に学校の状況を伝えるにとどめる。

## 基準 6 社会的活動

### 項目総括

学内でボランティア推進委員会を組織して、年間の活動計画を作成し実施して、定期的な実施報告を行なっています。活動は教育内容を生かした連携を図りながら推進しており、学生はそれぞれの興味や関心に対応した、NPO法人等が主催するさまざまなボランティアへ参加しています。

教育ノウハウを活用した職業訓練や緊急雇用対策事業、NPO法人・ボランティア団体等への支援や職員の参加奨励、国内外からの教育施設見学受入など、積極的に社会貢献を進めています。

さらに地域貢献への取り組みとして、高校生や大学生向けの仕事内容紹介イベント「お仕事スタジアム」を毎年参加費無料で開催しています。

### 主な課題及び改善の方向性

特に大きな問題はありませんが、より地域社会とかかわっていく努力が必要です。

中項目 6-1 意図的・計画的・組織的に社会活動への取り組みが推進されているか

■自己点検・評価結果：適合

小項目 6-1-1 目標・計画に基づく社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 防犯ボランティア、障害者施設でのボランティア、災害復興ボランティア等を実施している。面接等に向けた落とし込みもさらに強化するため取り組みを開始している。

課題・解決方向 特になし

小項目 6-1-2 地域社会の行政、商工業、教育機関、文化団体等へ加盟しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 加盟そのものではないが、福岡市防犯ボランティア支援事業への継続的協賛を行なっている。

課題・解決方向 特になし

小項目 6-1-3 上記において定期的な会合に参加しているか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 定期的会合への確実な出席・参加まではなされていない。

課題・解決方向 福岡市防犯ボランティア支援事業等への会合・イベントに教職員・学生を参加させる。

小項目 6-1-4 教育資源(施設・設備の開放・教職員の出張講座等)を地域社会に提供しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 高校出張講義、大学学内講座への講師派遣、高 3 コース、高 2 コースの運営をしている。

課題・解決方向 特になし

小項目 6-1-5 社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を評価・単位認定しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 ボランティア活動の積極的紹介、推進を行なうとともに、要件を満たした場合には単位認定をしている。

課題・解決方向 特になし

小項目 6-1-6 地域貢献を目的とした公開講座等を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 高 3 コース、高 2 コースを運営している。

課題・解決方向 特になし



=====

**基準 7 管理運営**

=====

**項目総括**

麻生塾では社会に信頼される学校であり続けるために、コーポレートガバナンス体制の充実化とコンプライアンスの徹底強化に努めています。平成25年度からは人事考課制度である新人材マネジメント制度を実施し研修制度とリンクさせて、教職員の資質向上に努めています。

**主な課題及び改善の方向性**

新入教職員を中心に人事制度の理解が十分とは言えないケースも散見されます。理解の浸透を図るために、管理職による説明の機会を設けます。

=====

**中項目 7-1 学校の管理・運営体制が確立しているか**

■自己点検・評価結果：適合

=====

**小項目 7-1-1 理事会が定期的に開催されているか。**

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 定例理事会を開催しており、事業計画、予算決算その他法人業務の重要な決定事項は理事会にて決定している。

課題・解決方向 特になし

**小項目 7-1-2 評議員会が定期的に開催されているか。**

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 理事会同様、定例の評議員会を開催し、法人の業務のうち、重要な決定事項の諮問、意見具申の場としている。

課題・解決方向 特になし

**小項目 7-1-3 理事会・評議員会の議事録は公開されているか。**

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 理事会・評議員会の議事録は公開されていない。

課題・解決方向 理事会・評議員会議事録の公開の予定はない。

**小項目 7-1-4 運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的に開催されているか。**

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 週に1回の全体教務会議のほか、各学科・学年ごとの会議も同ペースにて行われている。

**小項目 7-1-5 組織の構成員のそれぞれの職務分掌が文書化されているか。**

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 職務分掌は文書化されている。

課題・解決方向 特になし

**小項目 7-1-6 決裁規程が文書化されているか。**

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 稟議については手続きが整備されている。

課題・解決方向 特になし

**小項目 7-1-7 人事規程が文書化されているか。**

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 賃金制度(就業規則)は文書化されている。

課題・解決方向 一部の教職員が常時閲覧できない。

小項目 7-1-8 人事考課制度は文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 新入材マネジメント制度は文書化されており、常時教職員が閲覧できる。

課題・解決方向 新入社員に説明が出来ていない。

小項目 7-1-9 昇進・昇格制度は文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 昇進・昇格制度は文書化されている。

課題・解決方向 常勤教職員が常時閲覧できる状況にない。

小項目 7-1-10 賃金制度は文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 賃金制度(給与規程)は文書化されている。

課題・解決方向 一部の教職員が常時閲覧できない。

小項目 7-1-11 採用制度は文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 採用制度は文書化されている。

課題・解決方向 常勤教職員が常時閲覧できる状況にはない。

小項目 7-1-12 防災・防犯・非常時対策に対して文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 防災については避難訓練の際などに周知徹底の機会があると言えるが、防犯については不十分。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-13 防災・防犯・非常時対策に対して組織化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 防災については自主防災組織が創られ役割分担がなされているが、防犯については不十分。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-14 定期的に防災訓練を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 自主防災組織による模擬初動対応も含めた避難訓練を実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-15 個人情報保護規程が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 個人情報に関する取扱いについては文書化されているとともに、案件発生時にその都度、個人情報の取り扱いについて方針を周知共有している。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-16 ハラスメントに関する規定が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 全員が十分に理解しているとまではいえない。

課題・解決方向 年に 1 回など機会を設けて理解の浸透を図る。

小項目 7-1-17 公印管理簿があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 理事長印、校長印等の捺印管理簿があり、捺印した文書名は全て記録されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-18 出退勤管理簿があるか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 シフト表と勤務票により管理されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-19 受信・発信簿があるか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 記録簿は設けられている。

課題・解決方向 漏れなく確実に記録が行なわれているとまでは言えないため、確実な記録・管理を行なう。

小項目 7-1-20 SD(スタッフディベロップメント)に関する計画がありそれに基づき実施されているか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 目標達成に向けて十分機能するまでには至っていない。

課題・解決方向 中長期的な視野で教職員の資質を踏まえた研修計画を立てる。

小項目 7-1-21 教職員の健康診断がされているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 毎年1回定期健康診断を実施している。受診状況も管理できている。

課題・解決方向 わずかではあるが受診できていない者がいる。

=====

**基準 8 財務**

=====

**項目総括**

年度予算を計画的に管理しており、今年から四半期ごとに経営会議に報告しています。またコンプライアンスを徹底強化し、学校会計原則のルールに従い会計処理を行っています。

各校も監査ルールに従った監査を実施し文書による結果報告を行い、正しい会計処理・運営に関して指導を行っています。外部監査も毎年受け承認を受けています。

**主な課題及び改善の方向性**

固定資産の管理について少額資産について学内及び学校間移動により実態把握が困難となる場合があります。移動ルールの作成及び資産の把握の為の管理方法としてバーコード管理等の検討が、急務として既に検討に入っています。

=====

**中項目 8-1 財務体質が健全であり財務運営が適切に行われているか**

■自己点検・評価結果：**適合**

=====

**小項目 8-1-1 年度予算、中期計画が策定されているか。**

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 いずれも策定され、管理運営がなされている。

課題・解決方向 特になし

**小項目 8-1-2 予算は計画に従って妥当に執行され定期的に確認しているか。**

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 毎月の確認分析は行われているが、支出過多になる項目もあり、抑制・節減を図る必要あり。

課題・解決方向 特になし

**小項目 8-1-3 会計監査(内部・外部)体制のルールが明確化されているか。**

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 学校法人がその公共性を担保するために、会計士監査と監事による監査体制を敷いて適切に運営している。

課題・解決方向 特になし

**小項目 8-1-4 会計監査の結果報告が文書等にて明確化されているか。**

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 毎年度公認会計士による監査を受け、監査報告書による監査結果を得ている。なお 26 年度の問題点、課題の指摘は受けていない。

課題・解決方向 特になし

**小項目 8-1-5 私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか。**

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 財産目録、事業報告書については利害関係者は閲覧することが可能な体制となっている。監査報告書、貸借対照表、資金収支計算書、消費収支計算書は HP 上で公開している。

課題・解決方向 特になし

**小項目 8-1-6 固定資産管理規程が文書化されているか。**

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 固定資産管理運用基準を設け、その基準に従って運用している。

課題・解決方向 特になし

**小項目 8-1-7 図書管理規程(養成施設等)が文書化されているか。**

■自己点検・評価結果：**不適合**

現状・取組状況 本校としての図書管理規定はない。

課題・解決方向 検討中

小項目 8-1-8 物品(消耗品、貯蔵品等)等の在庫管理をしているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 補充目安が共有され、在庫管理とそれに基づく補充がなされている。

課題・解決方向 H26 年度において在庫管理が一部十分なされず、発注過多が生じた。

小項目 8-1-9 施設設備の保守・管理が定期的に行われているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 空調、衛生、電気保安、エレベーター、自動ドア、蓄電池等の保守管理は、指定業者にて実施済み。不合格の場合、ただちに修繕等の対応を行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 8-1-10 物品購入等における複数業者からの確認がされているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 物品購入においてはほぼ業者指定がある。それ以外については、相見積もりを取る、事前にできるだけ安価な業者を調べるなどの工夫がなされている。

課題・解決方向 特になし

=====  
**基準 9 改革・改善**  
 =====

**項目総括**

自己点検・評価委員会を組織しており、年間の活動計画を作成し、評価項目ならびに評価時期を明文化しています。自己点検・評価の必要性については、キックオフ会議において全教職員で共有する機会を設けています。自己点検・評価の結果および改善については、教務会議や自己点検・評価委員会で検証を行なっています。報告書は文書化し、学校関係者評価報告書と共に Web サイトで公表しています。

**主な課題及び改善の方向性**

自己点検・評価に関する規程が定められていません。委員会活動のひとつとして行なっています。

=====  
**中項目 9-1** 各学科の教育目標、育成人材像に向けて、自己点検・評価活動の実施体制が確立して、改革・改善のためのシステム構築がされているか

■自己点検・評価結果：**適合**

=====  
**小項目 9-1-1** 自己点検・評価を適正に実施運用するためのルールが文書化されているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

**現状・取組状況** 自己点検・評価項目一覧表に「あるべき姿」が明確になっており、また内容については毎年更新されている。

**課題・解決方向** 特になし

**小項目 9-1-2** 自己点検・評価の組織があるか。

■自己点検・評価結果：**適合**

**現状・取組状況** 自己点検・評価委員会が組織されており、自己点検・評価活動を行なっている。

**課題・解決方向** 担当委員や一部管理職にて進めることが多く、他の教職員が十分に関わっていない。

**小項目 9-1-3** 評価・改善を行うための組織があるか。

■自己点検・評価結果：**適合**

**現状・取組状況** 毎年のキックオフ等にて発信されている。

**課題・解決方向** 理解は十分ではない。

**小項目 9-1-4** 自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか。

■自己点検・評価結果：**適合**

**現状・取組状況** 毎年のキックオフ等にて発信されている。

**課題・解決方向** 理解は十分ではない。

**小項目 9-1-5** 自己点検・評価の結果を全教職員で共有する機会を設けたか。

■自己点検・評価結果：**適合**

**現状・取組状況** 毎年のキックオフ等にて発信・共有されている。

**課題・解決方向** 共有結果の活用という点では不十分である。

**小項目 9-1-6** 自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか。

■自己点検・評価結果：**適合**

**現状・取組状況** 改善計画の作成は行われている。

**課題・解決方向** 実行・検証という点では不十分である。

**小項目 9-1-7** 自己点検・評価報告書があるか。

■自己点検・評価結果：**適合**

**現状・取組状況** 評価結果が文書化されている

**課題・解決方向** 特になし

小項目 9-1-8 自己点検・評価報告書が公開されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 自己点検・評価の結果を公表できる体制が整っている。

課題・解決方向 特になし

平成 25 年度

麻生公務員専門学校 福岡校  
自己点検・評価報告書



## 目次

自己点検・評価報告書 .....	3
【基準 1 建学の精神・教育理念、教育目的・教育目標】 .....	4
【基準 2 教育の内容】 .....	5～7
【基準 3 教育の実施体制】 .....	7・8
【基準 4 教育目標の達成度と教育効果】 .....	9・10
【基準 5 学生支援】 .....	11～13
【基準 6 社会的活動】 .....	14
【基準 7 管理運営】 .....	15・16
【基準 8 財務】 .....	17
【基準 9 改革・改善】 .....	18

## 自己点検・評価報告書

この自己点検・評価報告書は、麻生公務員専門学校福岡校の自己点検・評価活動の結果を記したものである。

平成 26 年 4 月 30 日

校長

佐藤 彰伸

自己点検・評価責任者

校長代行 檜垣 英人

基準 1. 建学の精神・教育理念、教育目的・教育目標 自己点検・評価項目	
<p>教育理念(建学の精神)・目的・目標、育成人材像が、明文化(文章等にまとめ他者が確認できる状態)しているか。上記において職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容などを盛り込んでいるか。</p>	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>教育理念は開校当初より明文化され教職員に周知されています。</p> <p>・校訓 「無私」</p> <p>・教育方針 「専門性を高め、かつ人間性・人格の成長を図ります」</p> <p>教育目的、育成人材像は学科ごとに明確に定められており、学生便覧等で周知しています。実現するための具体的な計画・方法をカリキュラムやシラバスとして定めており、時代の変化に対応した内容となるように見直しも行っています。</p> <p>学校の特色については総合パンフレットやホームページで広く公表しています。</p> <p>学校運営方針や事業計画は事業計画書で定めており、毎月の責任者会議で進捗を確認しています。</p>	<p>特記事項なし</p>

点検項目		適・否	現状と課題
1-1	【学内】学生などに対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。	適	学生便覧の校訓および教育方針の項にて周知徹底している
1-2	【学内】教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。	適	理念集を配布し周知徹底している
1-3	【学外】学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか。	適	ホームページ上で公表している
1-4	【学内】各修業期間における教育目的・目標が明文化され、教育計画が文書化され、提示されているか。	適	学生便覧に記載している
1-5	【学外】各修業期間における教育目的・目標が明文化され、教育計画が文書化され、提示されているか。	適	ホームページ上、募集パンフレット(学科紹介の項)に記載している

基準 2. 教育の内容 自己点検・評価項目	
<p>各学科の教育目標、育成人材像に向け</p> <p>カリキュラムの作成などの取り組みをしているか。</p> <p>教授学習プロセスの改善への取り組みをしているか。</p> <p>業界ニーズに対応した付加的教育の取り組みをしているか。</p> <p>教員の資質維持や向上に向けた取り組みをしているか。</p>	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>教育目標や人材育成像は公務員業界の情報(募集パンフレットやホームページ)等により人材ニーズを把握し、学科の教育期間で到達可能なレベルとしています。また、カリキュラムは教務会議やカリキュラム会議等で検討して体系的に編成されており、各科目間のつながりも適正です。</p> <p>カリキュラム作成においては、平成 25 年度より広報課から高校関係者のヒアリングを行うとともに、業界関係者・有識者などの関係者で構成される教育課程編成委員会を発足させ、同委員会の意見を参考にカリキュラム開発を行っております。また、国・自治体のホームページ等から得た業界情報を取り入れて、カリキュラム開発を行っています。</p> <p>教科ごとのシラバスも作成されており、事前に学生に配布して到達目標を説明しています。</p> <p>授業評価は教師アンケートを実施しており、結果をフィードバックすることにより授業の改善に繋がっています。</p> <p>教員については、学科の育成目標に向けた授業を行うことができる要件を満たしており、人材開発システムに基づいたスキルの向上を図っています。</p> <p>成績評価・単位認定は明確に定められており学生便覧で周知しています。</p>	<p>特記事項なし</p>

点検項目		適・否	現状と課題
2-1-1	育成人材像に向けた修業年限分のカリキュラムが明文化されているか。	適	学生便覧に記載している
2-1-2	カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか。(カリキュラム作成委員等)	適	教務会議、カリキュラム会議に複数メンバーが参加している
2-1-3	カリキュラム作成メンバーの中に高校の現状、社会ニーズを反映させるために複数の内部職員をいれているか。	適	広報課からの高校関係者のヒアリング情報を基に作成している

2-1-4	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者をいれているか。またその意見を取り入れているか。	適	カリキュラム会議には教育課程編成委員会で出された外部の業界関係者の意見を取り入れている
2-1-5	シラバスあるいは講義要項等が作成されているか。	適	作成し学生に公開している
2-1-6	各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか。	適	作成している
2-1-7	各教員からカリキュラム・シラバスが提出され、とりまとめられているか。	要改善	今後とりまとめる
2-1-8	シラバスあるいは講義要項等が事前に学生に配布されているか。	要改善	一部配布していない
2-2-9	学生によるアンケート等による授業評価が定期的に行われているか。	適	ミニアンケート、教師アンケートを各年2回実施している
2-2-10	結果に基づく教員面接を実施しているか。	適	個別面談を実施している
2-2-11	結果に基づく研修を実施しているか。	適	授業見学会を実施し、結果に基づいた研修をしている
2-2-12	結果に基づく授業観察を実施しているか。	適	授業観察を実施している
2-2-13	結果に基づく教員のレポート報告書、改善計画書等が作成されているか。	要改善	報告書はあるが計画書はない
2-2-14	その評価結果をもとに改善活動をしているか。	適	改善している
2-2-15	授業改善のための組織的取り組みが行われているか。(授業改善委員会(FD)等)	適	授業研究会で取り組んでいる
2-3-16	企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか。	適	職場実習をしている
2-3-17	キャリア教育などを行っているか。	適	職場見学、講演会を行っている
2-3-18	ビジネス教育などを行っているか。	適	マナー研修および独自カリキュラム(公務員リテラシー、GCB)を実施している
2-3-19	コミュニケーション能力の向上に向けた取り組みを行っているか。	適	独自カリキュラム(公務員リテラシー、GCB)を実施している
2-3-20	リメディアル(導入前教育、補習)教育をやっているか。	適	入学前 STUDYBOOK、入学前特別授業を実施している
2-3-21	他の高等教育機関との連携講座等を行っているか。	適	大学学内講座を行っている

2-3-22	企業・地域・行政との連携を図っているか。	適	地域ボランティアや職場見学会などの実施で連携を図っている
2-4-23	教職員の研修計画が作成されているか。	適	研修計画を作成している
2-4-24	専門性や指導力等の把握や評価、維持、向上のための内部研修・研究を実施しているか。	適	授業研究会を実施している
2-4-25	専門性や指導力等の維持や向上のための外部研修・研究へ派遣しているか。	適	外部研修に派遣している
2-4-26	専門性や指導力等の維持や向上のための自己啓発への時間的・財政的な支援をしているか。	適	自己啓発支援金制度、研修制度で支援している
2-4-27	非常勤講師との定期的な情報共有を図っているか。 (ミーティング、報告書、教務日誌等)	適	講師会、常勤報告書および教務会議にて情報共有している

様式 6—自己点検基準 3

<b>基準 3. 教育の実施体制 自己点検・評価項目</b>	
各学科の教育目標、育成人材に向けて教育環境が整備・活用されているか。	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>教育環境については、教育目標の達成や人材育成がスムーズに行われるように教職員を組織化しており、キックオフ会議資料に掲載しています。学校の年間スケジュールに関しては年間ターム表を作成し、教職員・非常勤講師・学生に配布して周知できるようにしています。</p> <p>就職支援に関しては、公務員試験に関する情報を随時提供しています。公務員試験に関する情報を収集し、公務員試験各種募集要項・受験報告書・公務員受験の手引き・公務員職種紹介ビデオなどのツールを教務室に揃えています。また、公務員試験募集要項収集担当者が設置され、毎週の教務会議、毎朝の朝礼にて公務員募集情報をクラス担任に周知共有しています。</p> <p>学内外の安全対策に関しては、防災・防犯設備の点検や避難経路の掲示を行うとともに避難訓練を実施しています。また、万一の事故に備えて、学生災害障害保険に加入しています。</p>	<p>図書スペースは現在もありますが、より教育環境を高めるため、平成 27 年 3 月に完成する新校舎に図書室を設置する予定です。</p>

点検項目		適・否	現状と課題
3-1	組織機能図はあるか。	適	キックオフ会議(年度初めの全体会議)の資料に記載している
3-2	学校の年間スケジュールはあるか。	適	ターム表(年間スケジュール表)を作成している
3-3	図書室・図書コーナーはあるか。	適	9号館2階に図書スペースがある。新校舎に図書室を設置予定
3-4	学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか。	適	9号館2階にある。新校舎の図書室に追加図書を設置予定
3-5	就職支援を行う指定された場所はあるか。	適	6号館1階キャリアサポートセンターで実施している
3-6	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか。	適	各教室等に掲示している
3-7	環境エコ活動(節電・ゴミ分別・節水)に関する規定が文書化されているか。	適	該当する場所に文書化し掲示している
3-8	学内の整理・整頓・清掃に関してルール等が文書化されているか。	適	各教室等に掲示している
3-9	学内の整理・整頓・清掃に関し定期的に管理チェックがされているか。	適	担当者によるチェックを行っている
3-10	学内外実習時の安全対策に関して文書化されているか。	適	企業実習・インターンシップ 注意事項を作成している
3-11	学校生活(実習・行事・学外活動等)において保険に加入しているか。	適	学生災害傷害保険に加入している
3-12	防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか。	適	6ヶ月ごとに専門業者が点検し、3年に1回消防署に報告書を提出している
3-13	学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか。	適	備品管理台帳にて管理・点検している

**基準 4. 教育目標の達成度と教育効果 自己点検・評価項目**

各学科の教育目標、育成人材に向けてその達成への取り組みと評価がされているか。

項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>年度開始前に学科会議で前年度の結果や評価を考慮し、学生に関する目標設定を行い、キックオフ会議(年度初めの全体会議)において全教職員に情報共有、周知できるようにしています。</p> <p>公務員試験受験に関しては、学生の受験状況や合否状況、進路決定先を共有できるシステムを作成し、データ管理を行っています。またそのデータに基づき、公務員試験合格率について年間目標を設定し、毎週行われる教務会議で昨年同時期の比較を行いながら状況を確認するとともに、個別の学生についても検証を行っています。公務員試験合格実績については、学校の募集パンフレット・ホームページ・オープンキャンパス・入試説明会・保護者会などで外部に対して公表しています。</p> <p>評価・成績・資格・検定・退学に関しても担当者会議を設け目標設定を行い、結果や結果に対する検証を文書化し記録するとともに教務会議などで教職員に共有しています。</p>	特記事項なし

点検項目		適・否	現状と課題
4-1	学生の就職に関する目標を設定したか。	適	事業計画書に記載している
4-2	学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されているか。	適	キックオフ会議(年度初めの全体会議)にて共有している
4-3	学生の就職活動に関する記録がなされているか。	適	学内の専用システム(麻生塾システム)及びサーバー上に記録している
4-4	学生の就職結果に関して検証・報告がされたか。	適	教務会議にて検証・報告している
4-5	対外部に向けた就職実績を公表しているか。(パンフレット・HP等)	適	パンフレット及び HP にて公表している
4-6	評価・成績に関する目標を設定したか。	適	設定して事業計画書に記載している
4-7	評価・成績に関する目標に対して教職員に共有されているか。	適	キックオフ会議(年度初めの全体会議)の資料にて共有している
4-8	評価・成績に関する記録がなされているか。	適	麻生塾システム(学内の専用システム)及びサーバー上に記録している



4-9	評価・成績に関して検証・報告がされたか。	適	成績評価表を作成後、責任者に報告。進級・卒業判定会にて検証・報告している。
4-10	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか。	適	公務員試験の合格率について事業計画書に記載している
4-11	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか。	適	公務員試験合格率についてキックオフ会議(年度初めの全体会議)の資料にて共有している
4-12	資格・検定・コンペに関して検証・報告がされたか。	適	受験先一覧で報告し、教務会議で振り返り改善検討を行っている
4-13	資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか。	適	公務員試験の結果についてパンフレットやホームページで公表している
4-14	退学率の目標を設定しているか。	適	設定して事業計画書に記載している
4-15	退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか。	適	キックオフ会議(年度初めの全体会議)の資料にて共有している
4-16	退学結果に関して検証・報告されたか。	適	毎月の教務会議で報告、内容の共有・改善を図っている
4-17	退学者数を公表しているか。	要改善	H26年10月に公表する予定である
4-18	卒業生(同窓生)の進路・就職先等の記録がなされているか。	適	進路決定届、個人別一覧に記録している
4-19	卒業生(同窓生)の進路・就職先等を公表しているか。	適	公務員合格先をパンフレットで公表している
4-20	卒業生(同窓生)の1年後の就職状況を把握しているか。	要改善	一部の把握しかできていない

基準 5. 学生支援 自己点検・評価項目	
1. 各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(入学前) 2. 各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(在学時) 3. 各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(卒業後) 4. 上記以外を通じての学生支援	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>定期的に公務員受験情報をまとめた公務員受験日程一覧表を作成し学生に配布しています。平成 24 年度は 533 件の公務員試験情報を掲載しています。また、官公庁の公務員試験採用担当者による各種公務員職種説明会や、職場見学会、OB・OG による職場紹介、特定の職種希望者に対する特別補講などを実施しています。</p> <p>学生相談に関してはカウンセラーが相談に応じます。学生の経済的な支援は分割納入制度や各種奨学金について学生課が行っており有効に機能しています。学生の健康管理については、毎年健康診断を行っており、必要に応じて校医と連絡を取り、予防措置等を図っています。</p> <p>保護者との連携は、電話連絡で日常的に行っている他、三者面談を毎年行っています。また、保護者会を開催して、学校の取り組みと就職活動の状況について報告しています。</p> <p>卒業生に対しては、「既卒向け求人紹介システム」(通称ソラン:インターネット回線利用)での情報提供や同窓会組織「校友会」より郵送による定期的な情報提供を実施しています。(1年に1回総会開催)</p>	<p>保護者へは、保護者会を利用して学校の指導方針などを伝えていますが、保護者会(後援会等)の組織化までは至っていません。</p> <p>保護者の要望を確認し、組織化を検討します。</p>

点検項目		適・否	現状と課題
5-1-1	学校案内等には育成人材像が明示されているか。	適	ホームページ上の「教育方針」の説明等に明示している
5-1-2	学校案内等には目指す資格・検定・コンペが明示されているか。	適	募集要項、ホームページに明示している
5-1-3	学校案内等には学費・教材費等が明示されているか。	適	募集要項(教材費は昨年度の実績を例示)に明示している

5-1-4	学校案内には選抜方法が明示されているか。	適	募集要項に記載している
5-1-5	入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか。	適	広報課で常時対応している
5-1-6	学校説明会等による情報提供(上記 5-1-1 から 5-1-4)を行っているか。	適	オープンキャンパス、土曜説明会で情報提供をしている
5-1-7	入学予定者に対し学習指導・支援等が行われているか。	適	入学前 STUDYBOOK、 入学前特別授業で支援している
5-1-8	入学予定者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーションは行われているか。	適	入学前説明会で行っている
5-2-9	担任による面談が定期的に行われているか。	適	定期的に面談している
5-2-10	キャリアサポート関連の有資格者(キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等)がいるか。	適	就職課、教務本部に有資格者をおいている
5-2-11	担任以外に学生の健康管理・メンタルヘルスについて相談できる担当者がいるか。	適	定期的にかウンセラーが訪問し学生相談をしている
5-2-12	学生指導に関する教職員の相談に応じる相談窓口が周知されているか。	適	教務会議にて周知している
5-2-13	学生指導に関する教職員の相談に応じる体制があるか。	適	責任者会議メンバーが相談に応じている
5-2-14	学生の面談・相談記録があるか。	適	ガイダンス記録表に記録している
5-2-15	定期的に健康診断を行っているか。	適	学生課にて年1回実施している
5-2-16	奨学金制度等の経済的支援があるか。	適	日本学生支援機構の認定を受けて経済的支援を行っている
5-2-17	保護者との計画的な相談会・面談を行っているか。	適	保護者会、公務員受験説明会にて面談を行っている
5-3-18	卒業生の会(同窓会等)はあるか。	適	校友会(麻生塾の同窓会組織)を設けている
5-3-19	卒業生への職業紹介をしているか。	適	校友会(麻生塾の同窓会組織)が行っている
5-3-20	卒業生への講習・研修を行っているか。	適	校友会(麻生塾の同窓会組織)が行っている
5-3-21	卒業生への就職先への定期的な訪問をしているか。	適	就職課が訪問している
5-3-22	学校情報を卒業生に知らせているか。(HP、学生便り等)	適	校友会(麻生塾の同窓会組織)を通じて知らせている

5-4-23	保護者の会(後援会等)はあるか。	否	必要性を検討中
5-4-24	企業の会(就職後援会等)はあるか。	否	必要性を検討中
5-4-25	学校情報を保護者に知らせているか。(HP, 学校便り等)	否	必要性を検討中
5-4-26	学校情報を高等学校等に知らせているか。(学校便り, DVD 等)	適	募集パンフレット、ASOキャンパス通信にて知らせている
5-4-27	学校情報を企業等に知らせているか。(学校便り, DVD 等)	否	必要性を検討中

<b>基準 6. 社会的活動 自己点検・評価項目</b>	
意図的・計画的・組織的に社会活動への取り組みが推進されているか	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
福岡市が運営するイベントでのボランティアスタッフ、学生主体により結成される自警団を中心に福岡県警察・地域の方々と協力した防犯ボランティア活動、NPO 法人・ボランティア団体等への支援や教職員の参加奨励など、行政の取り組む子育て応援・教育推進活動への後援・協賛、国内外からの教育施設見学受入など積極的に社会貢献を進めています。また、学生のボランティア活動は、学校ごと或いは各々の学校教育内容の特徴を活かした連携を図りながら推進しています。	地域貢献を目的とした公開講座は今後積極的に実施します。

点検項目		適・否	現状と課題
6-1	目標・計画に基づく社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)実施しているか。	適	教育目標に基づき積極的に推奨している
6-2	地域社会の行政、商工業、教育機関、文化団体等へ加盟しているか。	適	福岡県警察が実施する防犯ボランティア団体に加盟している
6-3	上記において定期的な会合に参加しているか。	適	毎月 1 回、中洲浄化パレードに参加している
6-4	教育資源(施設・設備の関係・教職員の出張講座等)を地域社会に提供しているか。	適	高校との連携講座で講師を派遣している
6-5	社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を評価・単位認定しているか。	適	自主的な活動として推奨しており、長期的なボランティアを評価・単位認定している
6-6	地域貢献を目的とした公開講座等を実施しているか。	適	お仕事スタジアムという職業紹介の講座を実施している

基準7. 管理運営 自己点検・評価項目	
学校の管理・運営体制が確立しているかどうか	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>麻生塾では社会に信頼される学校であり続けるためにコーポレートガバナンス体制の充実化とコンプライアンスの遵守徹底に努めています。</p> <p>平成25年度からは人事考課制度である新人材マネジメント制度を実施し研修制度とリンクさせて教職員の資質向上に努めています。</p>	特記事項なし

点検項目		適・否	現状と課題
7-1	理事会が定期的に開催されているか。	適	寄附行為、学則変更時などに適時開催している
7-2	評議員会が定期的に開催されているか。	適	寄附行為、学則変更時などに適時開催している
7-3	理事会・評議員会の議事録は作成されているか。	適	時系列に保存している
7-4	運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的に開催されているか。	適	月1回および必要に応じ適時開催している
7-5	組織の構成員のそれぞれの職務分掌が文書化されているか。	適	職務分掌を文書化している
7-6	決裁規程が文書化されているか。	適	稟議規程に記載している
7-7	人事規程が文書化されているか。	適	就業規則に記載している
7-8	人事考課制度は文書化されているか。	適	新人材マネジメント制度を導入して文書化している
7-9	昇進・昇格制度は文書化されているか。	適	昇進・昇格制度は文書化している
7-10	賃金制度は文書化されているか。	適	給与規程に記載している
7-11	採用制度は文書化されているか。	適	採用までの流れとして文書化している
7-12	防災・防犯・非常時対策に対して文書化されているか。	適	危機管理マニュアルあり

7-13	防災・防犯・非常時対策に対して組織化されているか。	適	危機管理マニュアルに記載し組織化している
7-14	定期的に防災訓練を実施しているか。	適	年1回実施している
7-15	個人情報保護規程が文書化されているか。	適	個人情報保護管理規定にて文書化している
7-16	ハラスメントに関する規定が文書化されているか。	適	危機管理マニュアルに記載している
7-17	公印管理簿があるか。	適	校印管理簿を作成しており、総務課で管理している
7-18	出退勤管理簿があるか。	適	出勤簿にて管理している
7-19	受信・発信簿があるか。	要改善	発信簿のみ設置しており、受信簿は必要性を検討中である
7-20	SD(スタッフディベロップメント)に関する計画がありそれに基づき実施されているか。	適	「研修計画一覧」に基づき実施している
7-21	教職員の健康診断がされているか。	適	就業規則に基づき実施している

基準 8. 財務 自己点検・評価項目	
財務体質が健全であり財務運営が適切に行われているか	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>年度予算を計画的に管理しており、今年から四半期ごとに経営会議に報告しています。またコンプライアンスを遵守し、学校会計原則のルールに従い会計処理を行っています。</p> <p>各校も監査ルールに従った監査を実施し文書による結果報告を行い正しい会計処理・運営に関して指導を行い、外部監査も毎年受け承認を受けています。</p>	<p>固定資産の管理について少額資産について学内及び学校間移動により実態把握が困難となる場合があります。移動ルールの作成及び資産把握の為の管理方法としてバーコード管理等の検討が急務として既に検討に入っています。</p>

点検項目		適・否	現状と課題
8-1	年度予算、中期計画が策定されているか。	適	年度予算は作成され、理事会にて承認されている。中期計画は実施計画を作成している
8-2	予算は計画に従って妥当に執行され定期的に確認しているか。	適	責任者が予算執行を行い、月ごとに状況を確認している
8-3	会計監査(内部・外部)体制のルールが明確化されているか。	適	監査法人による監査を実施している
8-4	会計監査の結果報告が文書等にて明確化されているか。	適	監査法人による監査が行われ適否が報告されている
8-5	私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか。	適	私立学校法における財務情報公開の体制整備はできている
8-6	固定資産管理規程が文書化されているか。	適	文書化している
8-7	図書管理規程が文書化されているか。	要改善	必要性を検討中である
8-8	物品(消耗品、貯蔵品等)等の在庫管理をしているか。	適	管理台帳を作成し管理している
8-9	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか。	適	施設設備については管理業者が定期的に保守・管理を行い報告書にて確認している
8-10	物品購入等における複数業者からの確認がされているか。	適	相見積りを義務化している



<b>基準 9. 改革・改善 自己点検・評価項目</b>	
各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検・評価活動の実施体制が確立して改革・改善のためのシステム構築がされているか。	
<b>項目総括</b>	<b>特記事項(課題と解決方法)</b>
自己点検・評価委員会を組織し、評価項目ならびに評価時期を明文化しています。自己点検・評価の必要性、結果の検証ならびに改善計画についても、全教職員に向け、キックオフ(年度初めの全体会議)等で共有する機会を設けています。	特記事項なし

<b>点検項目</b>		<b>適・否</b>	<b>現状と課題</b>
9-1	自己点検・評価を適正に実施運用するためのルールが文書化されているか。	適	文書化している
9-2	自己点検・評価の組織があるか。	適	自己点検評価委員会を組織している
9-3	評価・改善を行うための組織があるか。	適	委員会と学科責任者で組織化している
9-4	自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか。	適	キックオフ会議、教務全体会で伝えている
9-5	自己点検・評価の必要性を全教職員で共有する機会を設けたか。	適	キックオフ会議、教務全体会で共有している
9-6	自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか。	要改善	教務会議及び学科会議において検証している
9-7	自己点検・評価報告書があるか。	適	ある
9-8	自己点検・評価報告書が公開されているか。	要改善	H26 年 10 月に公開予定